

5 特色ある活動～学力向上・体力向上の取組事例紹介

東京都教育委員会では、放課後子供教室での子供たちの活動の充実のために、特色のある活動の取り組みを進めています。その中から、学力向上・体力向上を目指した活動を紹介します。

千代田区 昌平小学校放課後子ども教室～(体験)初心者スイミング教室

- 趣 旨 個人指導またはグループ指導により、水に慣れることからスタートし、25m泳げることを目標とする。合わせて、基礎的な体力を向上させ、身体のバランスのよい発達を促す。
- 活動内容 全く泳げない子供、少し泳げる子供とクラス分けをして、それぞれのレベルに合わせた指導を行う。
- 実施規模 年13回 1年生／14:30～15:15 2年生以上／15:30～16:30
- 指導者等 委託事業者の水泳指導管理士、プール衛生管理士、保護者ボランティアによる受付・送迎支援

コーディネーターの声

昌平小学校では、遊びの体験を豊かにしようと学校の先生方と放課後子ども教室のコーディネーターの話し合いにより、水が苦手な子供や泳力5m以下の子供たちを対象としたスイミング教室を開始しました。今日で5回目ですが、もう水しぶきを上げても嫌がりません。水に潜ったり、バタ足で泳いだり、中には息継ぎしながら泳ぐ子供も見られます。すっかりプールが楽しくなっているようです。



活動の様子 バタ足5mから目標25mへ！

世田谷区 桜町小学校新BOP～補習大作戦

- 趣 旨 子供自身が関心のあることを中心に指導して、更に興味を広げたり、探究心を高める機会としている。
- 活動内容 子供たち一人一人が、思い思いに宿題や復習・予習などに取り組み、分からぬところ等があった場合に、学習アドバイザー等に質問する方法をとっている。
- 実施規模 年150回、原則として放課後子供教室を開催している日には毎日実施するが、学校行事等により会場が使えない場合は中止としている。
- 指導者等 元小学校長のコーディネーター、教員免許等を持つ教室運営スタッフ

コーディネーターの声

この活動は、子供たちの“静かなところで勉強したい”というつぶやきから生まれました。学校の理解もあり、新たに会場を設け実施したところ、昨年までの自主学習に取り組む子供たちは5～10人程度でしたが、今は20～30人くらいに増えています。異学年の子供が一緒に勉強をしています。時には上級生が下級生の勉強を教えていたり、同じ教室(社会)の中にいろいろな人がいるということを自然に理解してくれているようです。



補習教室で勉強に取り組む子供たち

北 区 東十条放課後子どもプラン～体力アップ教室(東十条小学校)

- 趣 旨 運動・体育に苦手意識がある子供を対象に、子供たちが体を動かすことの楽しさを知るとともに体力アップを図る。様々な種目を実施することで、身体の様々な部分を動かし、転んでも怪我(けが)をしないしなやかな身体をつくる。
- 活動内容 マット運動・跳び箱等の体操、キンボール・インディア力などのニュースポーツ、創作ダンスなど、子供たちの様子を見ながら、様々なメニューを実施
- 実施規模 年30回、1回50分程度、体育館で、月曜日に開催
- 指導者等 元高校の体育教諭で現在北区のスポーツ推進委員として活躍している学習アドバイザーを中心とする東十条放課後子どもプランのスタッフや東京福祉大学の学生たち

指導者の声

現代の子供たちは、特定のスポーツのみやっています。新しいことをやりたがらない、また、「できない、できそうにない」ことには、チャレンジしないという傾向があります。体力アップ教室を通して、身体を動かすことの楽しさを知り、多様な動きができる身体を作り、何にでも意欲的に取り組んでいける子供になってほしいと願っています。



キンボールにチャレンジ

福生市 六小ふっさっ子の広場～英語を学ぼう(福生第六小学校)

- 趣 旨 英語への興味関心を高めること。あわせて、六小には外国籍の子供が多数在籍しており、英語を用いての来室児童間の、国籍や学年を超えた交流の促進を図る。
- 活動内容 英語の「歌、絵本の読み聞かせ、クイズ等」
 - ある日のプログラム
 - ①挨拶と歌 Hello how are you ~Let's sing "Hello Song"
 - ② It's Singing Time~Let's sing 1,2,3 Song
 - ③ 英語で何と言う？ 秋のくだもの
 - ④ 絵本
 - ⑤ お別れの歌
- 実施規模 年20回 1回当たり30～60分
- 指導者等 放課後子供教室の運営スタッフが指導者を兼ねる。

指導者の声

低学年の子供たちに、通常の授業のように指導するのは不可能です。そもそも英語が読めません。子供たちは、耳と目を使って英語に接しています。子供たちが興味・関心を持つように、絵本の読み聞かせや手作りカードでの神経衰弱・歌など、子供たちが英語に出会う機会を豊かにするよう試行錯誤しています。「自然に英語に触れ、親しむ」そんな機会を作りたいと思います。



英語の絵本の読み聞かせ

連絡先 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課地域支援係

放課後子供教室担当 電話03-5320-6859

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/houkago.html>